



iPad mini

環境報告書



発表日

2012年10月23日

モデルナンバー

Wi-Fi : MD528J/A, MD529J/A, MD530J/A,
MD531J/A, MD532J/A, MD533J/A

Wi-Fi + Cellular : MD540J/A, MD541J/A,
MD542J/A, MD543J/A, MD544J/A,
MD545J/A

環境への配慮



環境への負荷を軽減できるよう、iPad miniには以下のような特長を持たせました。

- ディスプレイのガラスにヒ素不使用
- LEDバックライトディスプレイに水銀不使用
- BFR(臭素系難燃剤)不使用
- PVC(ポリ塩化ビニル)不使用
- リサイクルできるアルミニウムボディ
- 厳密なグローバルエネルギー効率基準を十分に満たす電源アダプタ

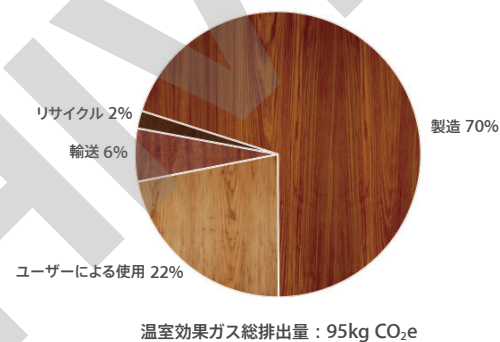
Appleと環境

Appleは、私たちの事業の環境パフォーマンス向上は製品から始まると考えています。製品ライフサイクル全体での慎重な環境管理には、製造に使用する材料の品質と種類の管理、エネルギー効率の向上、リサイクル効率を高める製品設計が含まれます。この報告書では、気候変動、エネルギー効率、材料効率、使用制限物質に関連したiPad miniの環境パフォーマンスについて詳しく説明します*。

気候変動

温室効果ガスの排出は、地球の陸地、海水、大気、温度バランスに影響を与えます。Appleの温室効果ガス排出量のほとんどは、製品の製造、輸送、使用、リサイクルによって発生します。Appleは、材料効率とエネルギー効率に関する厳密な設計目標の設定により、温室効果ガス排出量を最小限に抑えるための努力をしています。下のグラフは、iPad miniのライフサイクル全体における温室効果ガス予想排出量を示しています。

iPad mini (Wi-Fi + Cellularモデル)の温室効果ガス排出量



エネルギー効率

iPad miniでは、賢い方法で電力消費を管理する、電力効率の高いコンポーネントとソフトウェアを使っています。さらに、iPad mini 5W USB電源アダプタは、外部電源のENERGY STAR規格の最も厳しい条件を十分に満たしています。下の表は、様々な使用モードでのiPad miniの電力消費量をまとめたものです。

iPad mini (Wi-Fi + Cellularモデル)のエネルギー効率

モード	100V	115V	230V
スリープ	0.27W	0.27W	0.35W
アイドル - ディスプレイオン	1.89W	1.91W	2.18W
電源アダプタ無負荷	0.22W	0.23W	0.25W
電源アダプタ効率	74%	75%	70%



iPad miniはエネルギー効率が極めて高く、アイドルモードでディスプレイをオンにした状態での消費電力はわずか2.18Wです。わかりやすく例えると、13Wの電球型蛍光灯1個と同じ電力を消費するには、アイドルモードでディスプレイをオンにしたiPad miniが6台以上必要です。

バッテリーの化学的性質

- ・リチウムイオンポリマー、16.5Whr
- ・鉛、カドミウム、水銀を不使用

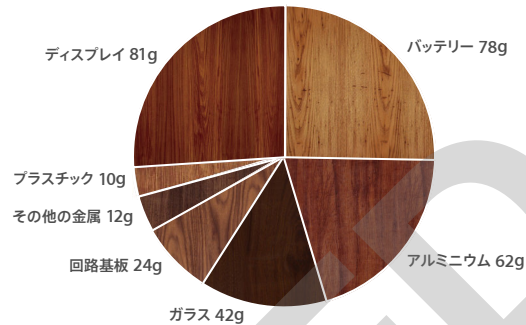


iPad miniの小売用パッケージでは、再生素材を最低38パーセント使用しています。

材料効率

極めてコンパクトなAppleの製品設計とパッケージデザインは、材料効率で業界をリードしています。製品の材料使用量を減らすことが、輸送効率の最大化につながります。また、製造時のエネルギー消費の削減と、製品寿命が終わった時に発生する材料廃棄物の低減にも役立ちます。iPad miniは、アルミニウムをはじめとするリサイクル効率の高い材料でできています。下のグラフは、iPad miniで使われている材料の内訳を示しています。

iPad miniの使用材料 (Wi-Fi + Cellularモデル)



パッケージ

iPad miniのパッケージは、リサイクル効率に優れています。さらに、再生素材を最低38パーセント含む段ボール紙と、再生素材100パーセントの成形ファイバーを使用しています。下の表は、iPad miniのパッケージで使われている材料の内訳を示しています。

iPad miniのパッケージ材料の内訳 (米国仕様)

材料	小売用ボックス	小売用および出荷用ボックス
紙 (厚紙、成形ファイバー)	120g	288g
高衝撃ポリスチレン	39g	39g
その他のプラスチック	6g	6g

使用制限物質

Appleは長年にわたり、製品とパッケージにおける有害物質の使用を率先して制限してきました。この戦略の一環として、すべてのApple製品は、厳密な「電気・電子機器に含まれる特定有害物質の使用制限に関する欧州指令」(RoHS指令)に準拠しています。RoHS指令で制限されている材料には、鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、BFR (臭素系難燃剤)、PBB (ポリ臭化ビフェニル)、PBDE (ポリ臭化ジフェニルエーテル)があります。iPad miniは、RoHS指令の条件を満たすだけでなく、以下のさらに厳しい制限にも適合しています。

- ・ディスプレイのガラスにヒ素不使用
- ・LEDバックライトディスプレイに水銀不使用
- ・BFR (臭素化難燃剤) 不使用
- ・PVC (ポリ塩化ビニル) 不使用



リサイクル

Appleは、非常に効率の良い設計とリサイクル効率の高い材料の使用により、製品寿命の終了時に発生する材料廃棄物を最小限に減らしています。さらにAppleは、自社製品の販売地域の95パーセントで、様々な製品回収プログラムとリサイクルプログラムを実施しています。また、すべての使用済み製品は、回収された国または地域で処理されています。これらのプログラムの利用方法については、www.apple.com/jp/recyclingをご覧ください。

定義

温室効果ガス排出量： 予想排出量は、ISO 14040およびISO 14044で規定されたガイドラインおよび条件に従って計算しています。この計算には、二酸化炭素換算排出量(CO₂e)の地球温暖化係数(GWP 100年)に影響する以下のライフサイクル段階が含まれます。

- ・ **製造：** 原料の採取、生産、輸送と、すべての部品および製品パッケージの製造、輸送、組み立てを含みます。
- ・ **輸送：** 完成した製品と製品パッケージを製造工場から各大陸の流通センターに運ぶ航空および海上輸送を含みます。流通センターからエンドユーザーへの製品輸送は含みません。
- ・ **使用：** ユーザーによる電力消費期間は3年間を想定しています。製品使用のシナリオは、製品を毎日集中的に使用した場合のデータを基準にしています。電力網の地理的な違いは大陸レベルで調整しています。
- ・ **リサイクル：** 回収センターからリサイクルセンターまでの輸送、機械的分離および部品破砕に使われるエネルギーを含みます。

エネルギー効率用語： iPad mini 5W USB電源アダプタのエネルギー効率値は、単一電圧外部AC-DCおよびAC-AC電源のENERGY STARプログラム要件Version 2.0に基づいています。詳しくはwww.energystar.govをご覧ください。

- ・ **スリープ：** 操作しない状態が2分間(デフォルト設定)続いた時に自動的に切り替わる低電力モード。スリープ/スリープ解除ボタンを押して切り替えることもできます。バッテリーをフル充電し、iPad mini 5W USB電源アダプタで給電した状態でテストを実施。Wi-FiおよびCellularネットワークに接続。その他のすべての設定はデフォルト設定のままでテストを行いました。
- ・ **アイドル - ディスプレイオン：** iPad miniの電源を入れてホームスクリーンを表示した状態。バッテリーをフル充電し、iPad mini 5W USB電源アダプタで給電した状態でテストを実施。明るさの自動調節をオフにした以外は、ディスプレイの明るさはデフォルト設定。Wi-FiおよびCellularネットワークに接続。その他のすべての設定はデフォルト設定のままでテストを行いました。
- ・ **電源アダプタ無負荷：** iPad mini 5W USB電源アダプタをAC電源のみに接続し、iPad miniに接続していない状態。
- ・ **電源アダプタ効率：** iPad mini 5W USB電源アダプタ定格出力電流の100パーセント、75パーセント、50パーセント、25パーセントで効率をテストした場合の平均測定値。

使用制限物質： Appleは、臭素と塩素の含有量がそれぞれ900ppm(parts per million)未満の素材をBFR不使用、PVC不使用と定義しています。

* 製品の評価は米国内向け構成のiPad mini Wi-Fi + Cellularモデル(64GB)に基づいています。